

## ドクターヘリを利用された患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	日本航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システム(JSAS-R)への登録・調査・分析に関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	救命救急科
研究責任者	特命教授 武山直志
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東海大学医学部外科学系救命救急医学 研究責任者 教授 中川 儀英
研究の意義・目的	「全国のドクターヘリ基地病院よりドクターヘリ要請された患者の全症例を把握し、これまで各基地病院での集計した情報を全国の基地病院が横断的評価することで全国のドクターヘリの質の管理と自施設のドクターヘリの質の管理を行うことができる。また本邦のドクターヘリの実績の把握と患者の予後改善に向けた調査、ドクターヘリの効果等の全国的な疫学調査を行うことができる」ことを目的としています。
対象となる患者さん	倫理委員会承認日から2025年3月31日までの間にドクターヘリ要請のあった患者さん
研究の方法	・多施設共同研究を実施します。 ・各参加施設は、登録対象事例の情報を、インターネットを介して登録します。 ・評価項目は、ドクターヘリに関する要請件数や重複要請、キャンセルなどの運航に関する事項の評価及びドクターヘリが介入した患者、治療に関する事項の評価を行います。評価項目の詳細は、随時、日本航空医療学会にて決定します。日本航空医療学会の委員会において年数回検討されたうえで1年に1度報告がなされます。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2026年3月31日
研究に用いる試料・情報	ドクターヘリ対応の診療情報から基本情報、要請不応需、ミッション中止、ドクターヘリ以外での搬送などの項目を使用します。
外部への試料・情報の提供	インターネットを介して登録します。

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 救命救急科 担当者：助教 寺島嗣明 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 35371）